

第2回シンポジウム

医療と

ジェンダーの歴史

研究会

Medical and Gender History Research Group

7/27(土)・28(日)

開催場所

奈良女子大学文学部
S棟1階ラウンジ

7月27日(土)

13:00~14:30

山下麻衣 (同志社大学)

「付添婦の存続理由に関する研究」

15:00~16:30

鈴木則子 (奈良女子大学)

「女医者」から考える江戸時代の医療環境」

7月28日(日)

10:00~11:30

三成美保 (追手門学院大学)

「ジェンダー医学とジェンダード・イノベーション」

12:30~14:00

永藤欣久 (東洋学園大学)

「近代女子歯科教育の成立と

その過程で発生した学生運動の影響」



女医者 (国会図書館デジタルコレクション)

※当日参加は原則受け付けておりません

主催 医療とジェンダーの歴史研究会 (代表 鈴木則子 (奈良女子大学))
科研基盤研究C「江戸時代の医療とジェンダー～女性医師の活動実態分析から考える」(研究代表者 鈴木則子)

お申込はこちら

要事前登録 7月26日(金)16:00締切

QRコードが読み込めない場合はこちらから
<https://forms.gle/c5qDrQmJMrA19TXD8>

